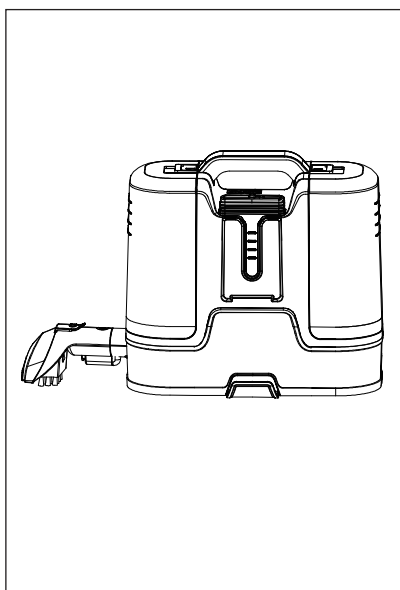


LALALUCTUS

コードレスファブリッククリーナー

〈取扱説明書〉 保証書付



デザインおよび仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。

目次

安全上のご注意 - 必ず守ってください	2
各部の名称とセット内容	4
充電のしかた	5
組み立て方	6
ご使用前に	7
掃除のしかた	8、9
掃除が終わったら	11、12
お手入れ	11
保管のしかた	13
充電式バッテリーのリサイクルについて	13
故障かな!?と思ったら	13
製品仕様	14
保証書	巻末




安全にご使用していただくために

このたびはお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
この取扱説明書は SE3232 コードレスファブリッククリーナーです。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。

この商品を使用できるのは日本国内のみで、外国では電源・電圧が異なりますので使用できません。

安全上のご注意

ご使用前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、必ずお守りください。
お使いになる人や他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。
誤った取扱いをした場合の危害や損害の程度を次の表示で区分して、説明しています。

 危険	取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う危険性が想定される内容
 警告	取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
 注意	取扱いを誤った場合、使用者が障害を負う可能性や、物的損害の発生が想定される内容

危険

- バッテリーをセットするときは、説明書にしたがい正しく入れる。間違えると、破損・液漏れにより、火災やけが、周囲を破損する原因になる。
- バッテリーの電解液が目に入ったときは、すぐきれいな水で洗う。目に障害が発生するおそれがあるので、洗った後、直ちに医師の診察を受ける。
- バッテリーは分解しない。発熱・破裂により、火災やけがの原因になる。
- 指定以外のバッテリーは使用しない。
- 指定以外の方法で充電しない。
- 当社指定の機種以外に使用しない。
- 高温になる場所・直射日光の当たる場所で充電しない。
- バッテリーを火に投げ入れたり、加熱したりしない。
- バッテリーを高いところから落としたり、投げつけたり、釘をさしたり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたりしない。
- バッテリーを水につけない。発熱・破裂・液漏れにより、火災やケガ、周囲を破損する原因になる。

警告

- 異常・故障時には、直ちに使用を中止し、バッテリーチャージャーをコンセントから抜く。発煙・火災・感電のおそれがある。
- 充電アダプターが異常に熱くなる。使用を中止し、お買い上げの販売店または弊社カスタマーセンターへ問い合わせてください。
- 雨の中や水まわり、風呂場など濡れるおそれのある場所では絶対に使用しない。
- 本体やバッテリーチャージャーを水につけたり、水をかけたりしない。火災・感電の原因になる。
- スプレーをかけた後、吸わせたりしない。(殺虫剤、整髪料、潤滑油など)
- 引火性のもの(灯油・ガソリン・シンナー・コピーのトナーなど)、可燃性のものを吸わせない。
- 油煙や湯気を吸わせない。
- 可燃性のものや火のついたたばこ・線香などを近づけない。吸い込むと火災の原因になる。
- バッテリーチャージャーのプラグのほこりは定期的に取り除く。ほこりが溜まると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になる。
- バッテリーチャージャーのプラグはコンセントの奥まで確実に差し込む。ショートによる火災・感電の原因になる。
- 濡れた手でバッテリーチャージャーの抜き差しをしない。感電・やけど・けがの原因になる。
- バッテリーチャージャーが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない。ショートによる火災・感電の原因になる。
- 交流 100V 以外ではバッテリーチャージャーを使わない。火災・感電の原因になる。
- 乳幼児にバッテリーチャージャーをなめさせない。感電やけがの原因になる。
- 分解・修理・改造をしない。火災・感電・けがの原因になる。修理についてはお買い上げの販売店または弊社カスタマーセンターへお問合せください。
- 感染症の疑いのある汚れやほこり、吐しゃ物などを吸引しない。感染症の原因になる。
- 回収タンクを取り付けずに運転しない。けがや水漏れの原因になる。
- バッテリーの電解液が漏れたり、異臭がするときは直ちに下記から遠ざける。引火するおそれがある。
- バッテリーの電解液が皮膚や衣服についたときは、すぐに洗い流す。皮膚炎や衣服の損傷の原因になる。
- バッテリーの電解液が漏れたり、異臭がするときは使用しない。発熱・発火・周囲の破損の原因になる。
- 乳幼児の手の届くところに置かない。感電やけがの原因になる。
- 専用以外のバッテリーチャージャーは使用しないこと。故障や発熱、発火の原因になる。
- 電源コードを引っ張ったり荷重をかけたりしない。断線による発熱や発煙、発火の原因になる。
- 落下させたり、強い衝撃を与えないこと。破損がある場合は使用を中止すること。発熱、発煙、発火の原因になる。
- 本体やバッテリーパックを水洗いしないこと。故障や出火の原因となる。

安全上のご注意

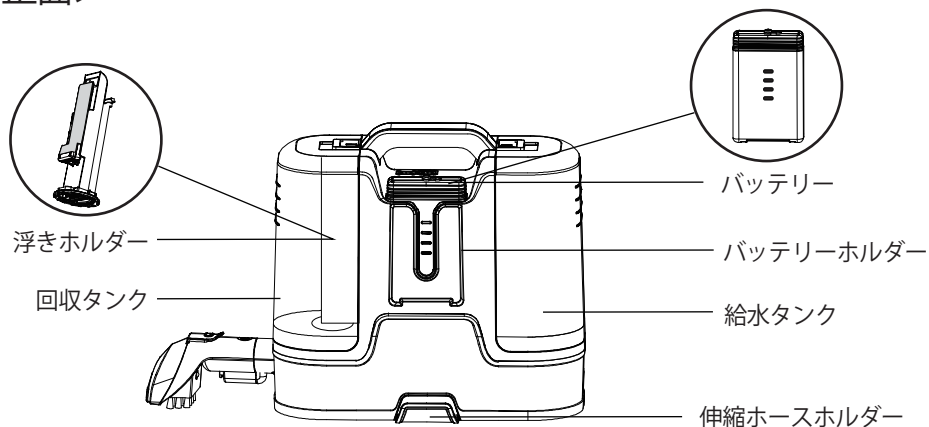
⚠ 注意

- 掃除以外の用途に使用しない。異常動作・火災の原因になる
- 業務など家庭用以外で使用しない。本製品は家庭用として設計されています。業務など家庭用以外で使用する、火災などの原因になる。
- 吸い込み口がふさがれたまま運転を続けない。
- 排気口をふさがない。加熱による変形・故障・火災の原因になる。
- 火気・暖房器具などに近づけない。吐き出す風で暖房器具の炎が大きくなり火災などの原因になる。
- 乗ったり、寄りかかったりしない
- 幼児の手の届く範囲では使用しない
- 子どもに遊ばせない。けがの原因になる。
- 屋外では使用しない。故障してショートや火災の原因になる。
- 充電アダプターを抜くときは、充電コードを持たずに必ず充電アダプター本体を持って引き抜く。充電コードが破損し、火災・感電の原因になる。
- 使用後は、必ずバッテリーチャージャーをコンセントから抜く。火災・感電の原因になる
- 長期保管時は、満充電にしバッテリーを抜いてから保管する。
- 本製品はすすぎ洗いにより汚れを除去する商品です。給水タンクには 40℃以下の水道水またはアルカリイオン水以外を投入しないでください。
- 美術工芸品、水に弱い繊維（絹、アセテート、レーヨン、キュブラなど）、水に弱い製品（毛皮、皮革製品、和装品、白木の家具、ニス塗りの木製品、漆器など）、傷つきやすい面（フローリング、テーブルなど）。たたみには使用できません。
- 水を入れた状態で本体を傾けたり、落としたりしないでください。水がこぼれて床が濡れる原因になります。
- 回収タンクの泡立ちが多く、満水水位線を超える場合は、直ちに運転を停止し、洗浄対象に塗布してご使用ください。
- 洗剤を使用する場合は、発泡性の低い使用可能な洗剤を 20 倍程度に希釈し、洗浄対象に塗布してご使用ください。
- 洗剤を使用する場合は、事前に洗浄物に影響のないことを確認した上でご使用ください。
- 本体を毛足の長いカーペットなどにおくと、排気口をふさが、運転が停止するおそれがあります。

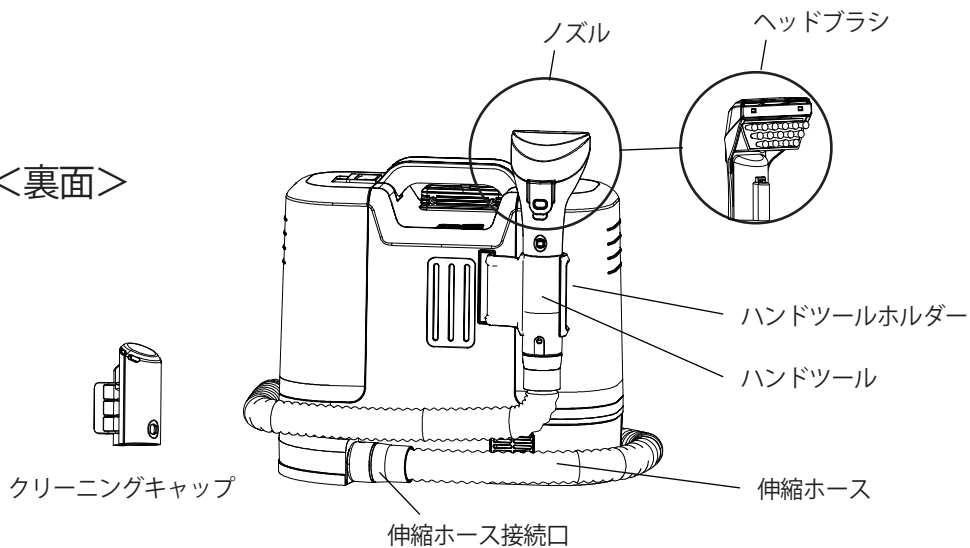
各部の名称とセット内容

●本体

<正面>



<裏面>



充電のしかた

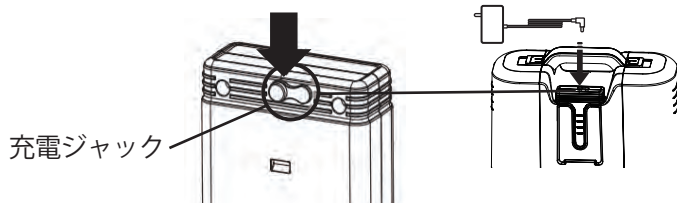
1、バッテリーチャージャーをコンセントに差し込む

- ・電源スイッチが OFF になっていることを確認します。



2、充電カバーを開け、バッテリーチャージャーのプラグを充電ジャックに差し込む

- ・充電ランプが青色に点灯し、充電を開始します。



ポイント

はじめてご使用になるときや、長期間ご使用にならないときは必ず充電ランプが全て点灯するまで充電してください。

充電時間は最大で約 4 時間です。バッテリー残量により充電時間が長くなることがあります。

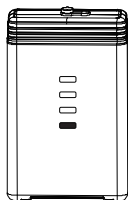
⚠ 注意

- 端子部のほこりなどはこまめに取り除いてください。火災や故障の原因になります。
- 付属の充電アダプター以外は使用しないでください。
- 充電が完了したら必ず電源プラグを抜いてください。

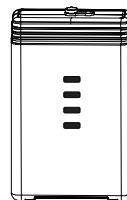
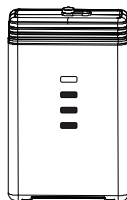
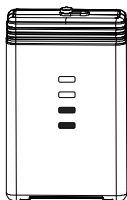
使用時のバッテリー残量について

ランプが1つしか点灯していない場合はバッテリー残量が少ないお知らせです。

ランプが4つ点灯されれば満充電となります。



充電サイン

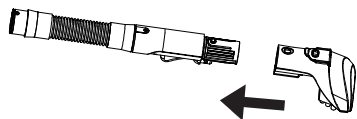


満充電

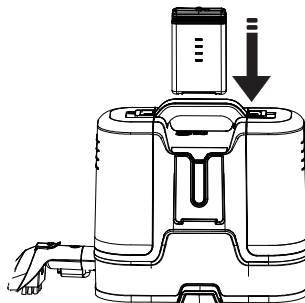
ランプが1つしか点灯していない場合は充電してください。

組み立てかた

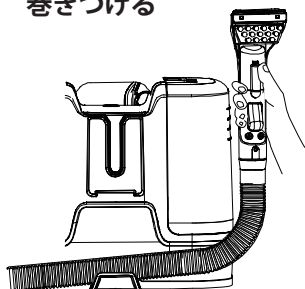
1. ハンドルにブラシヘッドを取り付ける



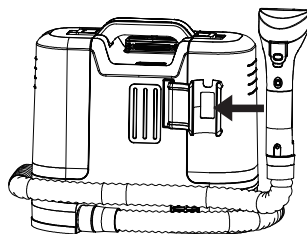
2. バッテリーをバッテリーホルダーに装着する



3. 本体の周りに伸縮ホースを巻きつける



4. グリップをハンドツールホルダーにはめ込む

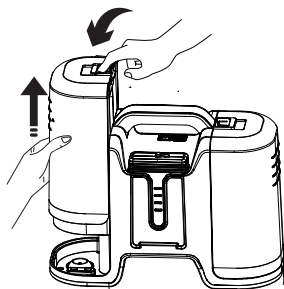


⚠ 注意

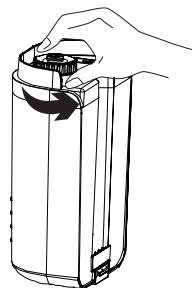
- カーペットの上など不安定な場所に置かないでください
 - フローリングなど、硬い安定した床の上に置いてください
- 万一人がぶつかって倒れたりした場合は、けがや周囲の物品破損の原因になります。

ご使用の前に

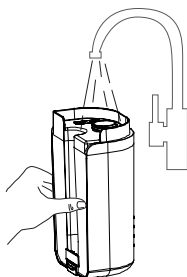
1. 給水タンクのロックフックを解除して、垂直に引き上げる



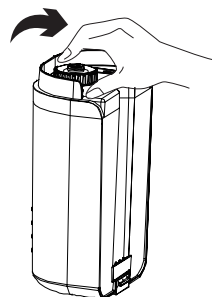
2. 給水タンクのキャップを外す



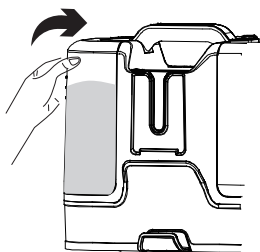
3. 給水タンクに適量の水を入れる



4. 給水タンクのキャップを取り付ける

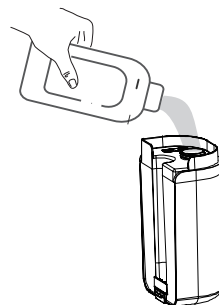


5. 給水タンクを本体に装着する

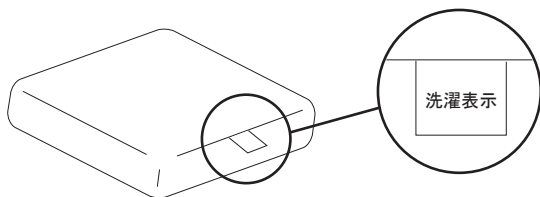


ポイント

頑固な汚れのときは給水タンクに洗剤 (P.9 参照) を入れると効果的です。



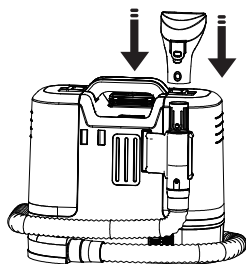
掃除のしかた



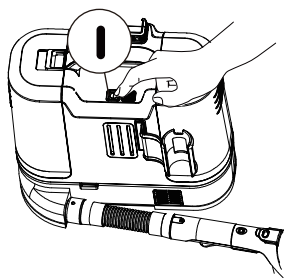
⚠ 注意

掃除の前に必ず掃除する箇所の表示ラベルを確認してください。

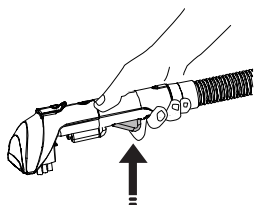
1. ハンドツールをホルダーから外し
ブラシヘッドを装着する



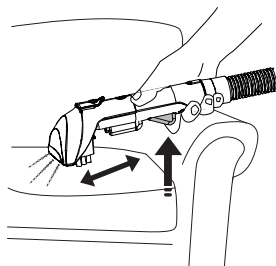
2. 電源を入れる



3. トリガーを引き、汚れているところに
水を吹きかける



4. 吸い込み口が水平になるように汚
れてる部分に押しあてながら前後
に引く

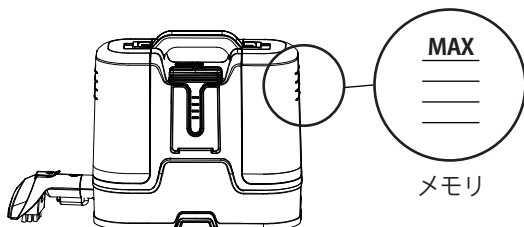


⚠ 注意

必ずブラシヘッドを装着してから
電源を入れてください。

⚠ 注意

- 本体は水平な場所においてご使用ください。
傾いた場所や本体を持ったまま使用すると
水漏れの原因になります。
- 回収タンクの満水線 (MAX) を超えて使用し
ないでください。水漏れの原因になります。



掃除のしかた

汚れのひどいときは

落ちにくい汚れや、染みついた汚れは、洗浄剤などで汚れを浮かせてから洗浄すると効果的です。ご使用前に給水タンクに水と洗浄剤を入れて下さい。(下記参照)

! おすすめ

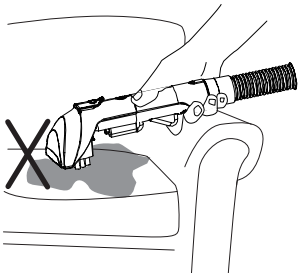
- ・強アルカリイオン水
- ・重曹
- ・クエン酸
- ・次亜塩素酸水
- ・発泡性の低い洗浄剤など

⊘ 適さない

- ・シンナー、ベンジン、塩素系漂白剤
 - ・台所用中性洗剤
 - ・強アルカリ性洗剤
 - ・強酸性洗剤など
- ※発泡性の高い洗剤などは、クリーナー内部に泡が侵入するおそれがあります。

⚠ 注意

- 洗浄剤を使用するときは、掃除する箇所の端などで試し、変色などの問題がないことを確認したうえで使用ください。
- 洗浄剤は混ぜて使用しないでください。
- シンナー、ベンジン、塩素系漂白剤や引火性のある溶質、溶媒は絶対に使用しないでください。
- 洗剤をご使用の際は、その説明書をよくお読みの上で使用ください。
- 回収タンク内の泡立ちが多く満水水位線を超える場合は、運転を停止してください。本体内部に水滴が入る恐れがあります。
- お使いになる洗浄剤の分量や用法については、洗浄剤の使用法、注意事項をよくお読みの上、正しくご使用ください。
- 洗浄剤を使用した後は、水道水で洗浄剤を洗い落として下さい。



水を多く吹きかけないでください

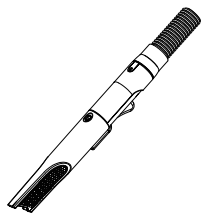
ポイント

カーペットに洗浄剤などをつけ、ハンドツールのヘッドブラシなどで、こすって汚れを浮かせてください。

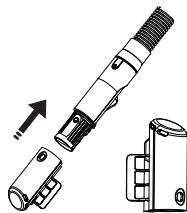
- ・洗浄剤などが残らないように、しっかり吸いとってください。
- 40℃以下のお湯を入れると効果的です。

掃除が終わったら

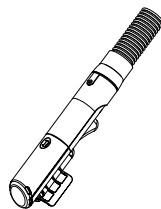
■ホースのお手入れ



1. タンクの中の汚れを取る

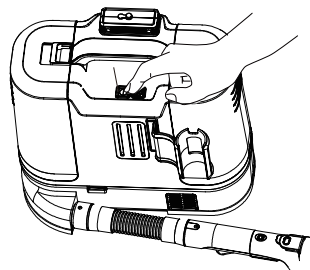


2. クリーニングキャップを装着する

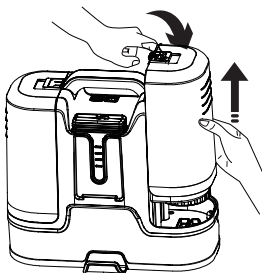


3. 電源を入れ、30秒ほど稼働させる

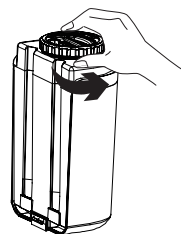
■本体のお手入れ



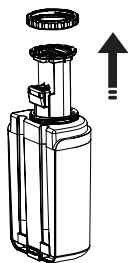
1. 電源をOFFにする



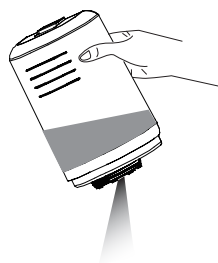
2. タンク上部のボタンを引いて汚水タンクを垂直に取り外す



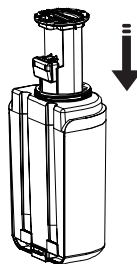
3. タンク下部のキャップを外す



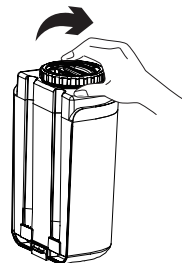
4. 浮きホルダーを外す



5. 汚水を取り出す



6. 浮きホルダーを取りつける



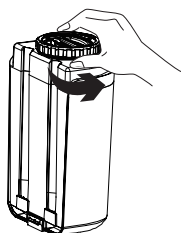
7. キャップをしっかりと取り付ける

お手入れ

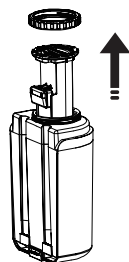
■タンクのお手入れ



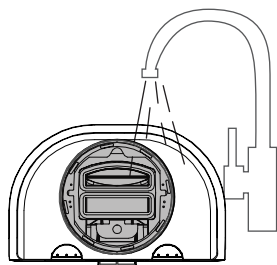
1. タンク上部のロックフックを引いて清水タンクを垂直に取り外す



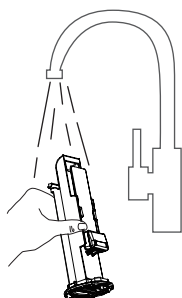
2. キャップをひねる



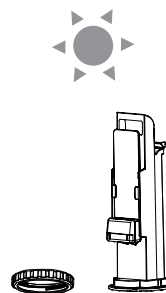
3. 浮きホルダーを取り除く



4. 水タンクをキレイな水で洗う



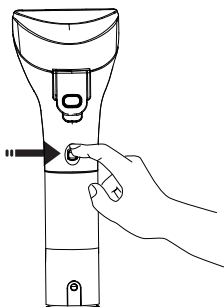
5. 浮きホルダーを洗浄する



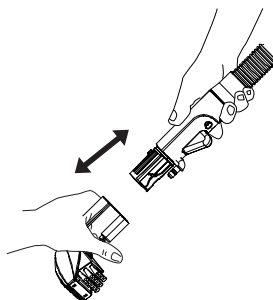
6. しっかりと乾かす

お手入れ

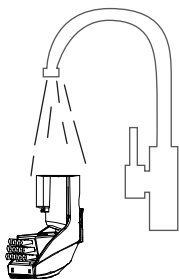
■ノズルのお手入れ



1. ボタンを押す



2. ブラシを引き抜く



3. ブラシを洗淨する



4. しっかり乾かす

保管のしかた（長期間で使用にならないとき）

- ・本体を保管する際は回収タンクと給水タンクの水を必ず捨ててください。
- ・氷点下になるような場所に保管しないでください。
- ・乾燥した場所に保管してください。
- ・ご使用にならなかった場合でも6カ月に1回は充電してください。
- ・ハンドツールの保管は長期間毛を押し付けた状態で行わないでください。（ブラシの毛にクセがつき、洗浄効果が落ちる可能性があります。）

正しく充電しても運転時間が短くなったときは、バッテリーを新しいものに交換してください。バッテリー（別売品）の購入については販売先または弊社カスタマーセンターへご相談ください。

充電式バッテリーのリサイクルについて

- ・本製品に使用しているリチウムイオン電池はリサイクルできる貴重な資源です。
- ・家庭ゴミとして廃棄せずリサイクルに回してください。
- ・廃棄方法につきましては、お住いの市区町村へお問合せください。

故障かな!? と思ったら

修理を依頼される前に、次のことをお調べください。

電源が入らない（動作しない）	バッテリーが消耗していることが考えられます。本体をバッテリーチャージャーに繋いで充電してください。（P5「充電のしかた」参照）
	回収タンクが満水になっていることが考えられます。回収タンクの水を捨てて、回収タンクを取り付けた状態で、電源を入れてください。
	本体が熱くなっていませんか？運転を停止し、涼しいところにしばらく置いて冷却させてからご使用ください。
ハンドツールのノズルから水が噴射されない、もしくは噴射量が少ない	ノズルにゴミなどが詰まっていることが考えられます。ノズルの清掃をしてください。（P10「掃除が終わったら」参照）
	噴射レバーが破損していることが考えられます。弊社カスタマーセンターにご相談ください。
吸引しない、もしくは吸引力が弱い	回収タンクを正しく取り付けているかご確認ください。（P6「組み立てかた」参照）
	伸縮ホースに割れ・潰れ・折れ、詰まりなどがなければ点検してください。
充電しても運転時間が短い	バッテリーの残量が少なくなっている可能性があります。本体をバッテリーチャージャーにつないで充電してください。
	充電が足りていない可能性がありますので満充電になるまで充電してください。
	室内の温度が低すぎる場所や、高すぎる場所で充電していませんか？5℃以上35℃以下の直射日光の当たらない室内で充電してください。
充電されない	長期間使用せずに放置しますとバッテリーが寿命に達してしまうことがあります。
	充電しても運転時間が著しく短くなったときは、バッテリーを新しいものに交換してください。
充電中、本体や充電アダプターが温くなる	バッテリーチャージャーをコンセントに確実に差し込んでください。
	本体背面の充電ジャックに充電プラグを確実に差し込んでください。
電源が切れた	充電電流が流れているため、バッテリーや回路が少し発熱しますが、異常ではありません。
水が漏れた	バッテリー切れです。本体をバッテリーチャージャーにつないで、充電してください。
	回収タンクが満水になっていることが考えられます。回収タンクの水を捨てて、回収タンクを取り付けた状態で、電源を入れてください。
	本体の設置場所が傾いている場合は、水平な場所に移動してください。

製品仕様

品名	コードレス ファブリッククリーナー	
型番	SE3232	
製品寸法	235×320×333 mm	
製品重量	約 3.5 kg	
連続使用時間	約 15 分	
バッテリー	リチウムイオンバッテリー 18.5V 2200mAh	
バッテリーチャージャー	入力	100-240V ~ 50/60Hz 0.4A
	出力	22V 500mA
充電時間	約 4 時間	
回収タンク容量	約 1.8L	
給水タンク容量	約 0.6L	
お湯の使用	約 40℃まで	
付属品	本体、伸縮ホース、ハンドツール、ヘッドブラシ、 バッテリーチャージャー、バッテリー（リチウムイオン 充電池 LIB-SE3232）	

MEMO

保証書

本書は、本書記載内容で製品の無料修理を行う事をお約束するものです。

お買い上げの日から下記期間中に故障が発生した場合は、お買い上げ販売店にご依頼の上、修理に際して本書をご提示ください。

商品到着後、必ず下記内容をご記入頂きお買い上げ販売店の領収書と共に大切に保管してください。

尚、お買い上げ販売店の領収書を紛失されますと修理が実費になる場合や修理できない場合もございます。

本書は再発行致しませんので大切に保管してください。

製品名		コードレス ファブリッククリーナー		製品型番 SE3232	
お買い上げ日		年	月	日 (保証期間：ご購入日より1年)	
お客様	お名前	様		電話	
	ご住所	〒			
販売店	販売店名			電話	
	住所	〒			
故障の状況					

<保証規定>

1. 保証の対象 コードレス ファブリッククリーナー 本体とします。
2. 保証の適用 取扱説明書の注意事項に従って正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には製品の無償修理を致します。
3. 保証を受けるための条件 保証を受ける際には保証書及び領収書をご提示ください。
4. 保証の適用除外
 - (1) 保証書及びお買い上げ販売店の領収書の提示が無かった場合。
 - (2) ご使用・お取扱以上の不注意や過失により故障が生じた場合。
 - (3) 本製品をご使用者自身または他の業者により修理、改造をした場合。
 - (4) ご購入後の輸送、衝撃等により故障や損傷が生じた場合。
 - (5) 火災・地震・水害・落雷・塩害・有毒ガス・薬品による被害、その他の天災・公害などの外部の原因により故障が生じた場合。
 - (6) 一般家庭以外 (例えば業務用) の使用で故障や損傷が生じた場合。
 - (7) 日本国以外での使用で故障及び損傷が生じた場合。

※当製品の出張修理は一切行っておりません。全て持ち込み修理となります。

※保証期間中における無償修理対象は、修理費用(部品料・技術料)のみとなっておりますのでご了承ください。

送料、その他費用につきましてはお客様のご負担となります。

※この製品保証書は本書の明示した期間・条件において無償修理をお約束するものです。

※お客様の使用環境による破損および不具合は保証の対象外となり、一切責任は負いません。

この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

スマイルサポートセンター  **0120-756-021**

受付時間は土・日・祝日及び年末年始や夏期休暇等の弊社指定の休日を除く **平日午前10時～午後5時30分まで** となります。
時間帯によってはかかりづらい場合がございますので、その際にご容赦ください。午後0時～1時の間は対応を休止させていただきます。

株式会社スマイル 〒135-0052 東京都江東区潮見 2-8-10 潮見 SIF ビル